

令和3年度

富里市歳入歳出決算に係る  
主要施策の成果等に関する説明書



富 里 市

# 目 次

## 目標 1 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち

福祉総合相談センター事業	4
子育て世代包括支援センター運営事業	5
放課後児童健全育成運営事業	6
筋力アップのための健康づくり教室事業	7
自立生活支援事業	8

## 目標 2 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち

文化財事業	9
旧岩崎家末廣別邸保存活用事業	10
教育指導事業	11
英語教育推進事業	12
小学校教育振興事業	13
既存不適格事項対応事業	14
小学校 ICT 環境整備事業	15
平和施策事業	16

## 目標 3 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち

北総中央用水事業	17
県営畑地帯総合整備事業	18
すいかの里生産支援事業	19
有害鳥獣被害防止総合対策事業	20
制度資金事業	21
産業振興推進事業	22
観光推進事業	23

岩崎家ゆかりの地広域連携事業	24
観光・交流拠点整備事業	25

#### 目標 4 人と自然が調和し、安全安心なまち

地球温暖化対策事業	26
環境基本計画策定事業	27
防災事業	28
防災行政無線事業	29
消防通信管理事業	30
訓練塔整備事業	31
防犯灯事業	32
交通安全施設整備事業	33

#### 目標 5 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち

七栄新木戸地区土地区画整理事業	34
成田財特路線整備事業	35
街路整備推進事業	36
道路改良事業	37
公共交通機関推進事業	38

#### 目標 6 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち

協働のまちづくり推進事業	39
市民活動サポートセンター事業	40
企画事業	41
とみさとすいか浪漫プロジェクト事業	42
合同会社とみさとエナジー事業	43
ふるさと応援基金事業	44

# 福祉総合相談センター事業

決算書のページ		—	部課等名	健康福祉部社会福祉課
予算科目			総合計画の体系	
款	—	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんな目指す、明るく元気なまち	
項	—	施策	施策1 市民みんなで支えあう地域福祉ネットワークの充実	
目	—	施策の展開	(1) とともに支えあう地域福祉ネットワークの構築	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
0円		0円	0円	0円

## 事業概要

### 【事業概要】

福祉に関する複雑・多様化する課題に対し相談を受け止め、利用可能なサービスの情報提供や支援へつなげるための総合窓口を設置し、複合的な課題に対しては関係課が横断的な連携のもとに包括的支援を行う体制の構築を図る。

### 【事業規模】

地域包括支援センター、生活困窮者自立支援、子育て世代包括支援センターなど、既存の事業を連携させ事業を実施。

### 【事業効果】

相談者の複雑・多様化した相談を窓口で受け止め、関係課及び支援機関との連携につなげることで、各分野の包括的な支援を行うことができた。

令和3年度は、社会福祉課に福祉総合相談窓口を設置し、関係課による調整会議を6回実施することで、連携体制の充実・強化が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		0円	

# 子育て世代包括支援センター運営事業

決算書のページ		123	部課等名	健康福祉部健康推進課
予算科目			総合計画の体系	
款	4	衛生費	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち
項	1	保健衛生費	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実
目	3	母子衛生費	施策の展開	(2) 子育て支援の充実
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
4,661,000円		3,230,861円	955,126円	2,275,735円

## 事業概要

### 【事業概要】

母子保健施策と子育て支援施策との一体的な支援を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。また、令和3年度から産前産後サポート事業、産後ケア事業を開始した。

### 【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	1,438,227円
○会計年度任用職員手当	367,690円
○消耗品費（母子手帳等）	250,250円
○備品購入費（新型コロナウイルス感染症対策備品）	58,694円
○返還金（母子保健衛生費国庫補助金返還金）	1,116,000円

### 【事業成果】

妊娠届出時、全数面接（290件）を実施し、妊婦の実情把握に努めるとともに、面接時地区担当保健師を紹介し、相談できる体制を周知した。

産前産後サポート事業として、小集団向け教室を実施し、115人（実人数）の参加があり、地域の社会資源につなげるとともに、個別対応で13人（実人数）に対して訪問を実施し、産前産後の不安の解消に努めた。

産後ケア事業として、13人（実人数）の利用申請があり、授乳やセルフケアの指導を実施した。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	母子保健衛生費国庫補助金	220,000円	1/2
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	1,871,000円	2/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	230,000円	1/6
雑入	産後ケア事業利用料	6,500円	
一般財源		903,361円	

# 放課後児童健全育成運営事業

決算書のページ	101	部課等名	健康福祉部子育て支援課
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち
項	2 児童福祉費	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実
目	1 児童福祉総務費	施策の展開	(3) 保育サービスの充実
予算現額	決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
23,311,000円	21,273,494円	21,538,055円	△264,561円

## 事業概要

### 【事業概要】

小学校に就学している児童であって、その保護者が就労等により昼間家庭にいないものに対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。また、令和3年度中に富里小学校区へ1施設を新設する。

### 【事業規模】

○修繕用消耗品	26,716円
○新型コロナウイルス感染症対策消耗品	349,898円
○新型コロナウイルス感染症対策 I C T 消耗品	74,988円
○上水道料	75,240円
○修繕料	99,330円
○電話料	322,656円
○新型コロナウイルス感染症対策通信料	291,541円
○学童クラブ運営委託料	18,068,525円
(既存6施設分	14,993,895円)
(新設(富里学童クラブ)分	3,074,630円)
○機械警備委託料	652,080円
○新型コロナウイルス感染症対策光回線導入工事	808,720円
○放課後児童支援員等处遇改善臨時特例事業補助金	503,800円

### 【事業成果】

就労家庭の小学校就学児童の健全育成や放課後等の安全な居場所の確保を推進した。  
また、民間事業者の協力の下、富里小学校区に新設の学童クラブを開所し、受け皿の整備を実施したことにより、利用者の利便性向上が更に図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	7,674,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	6,921,000円	1/3
一般財源		6,678,494円	

# 筋力アップのための健康づくり教室事業

決算書のページ	249	部課等名	健康福祉部健康推進課 健康福祉部高齢者福祉課
予算科目		総合計画の体系	
款	3 地域支援事業費	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち
項	3 一般介護予防事業費	施策	施策5 活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実
目	1 一般介護予防事業費	施策の展開	(1) 健康づくり活動の推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)
1,315,000円		1,213,011円	0円
決算額(比較)			
1,213,011円			

## 事業概要

### 【事業概要】

市内在住の40歳以上の方を対象に、ロコモティブシンドロームの予防のために順天堂大学による科学的な根拠に基づいた専門的なプログラムで筋力アップ教室を開催する。教室では、運動の他に管理栄養士による栄養指導と最初と最後に体力測定を行い、筋力等の変化を認識してもらうとともに、教室終了後もトレーニングを習慣化できるようフォローアップ教室を実施する。令和3年度より、地域等で筋力トレーニングを実施できるよう自主活動の軸を担う指導者のサポーターを養成し、運動の普及啓発を行う。

### 【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	194,090円
○会計年度任用職員費用弁償	12,562円
○筋力アップ教室消耗品	53,889円
○筋力アップ教室事業委託料	952,470円

### 【事業成果】

- ・筋力アップ教室 参加者22人（延べ467人）
- ・フォローアップ教室 参加者8人（延べ44人）
- ・ロコモ予防サポーター養成講座 参加者16人（延べ172人）

筋力アップ教室参加者のうち約8割の人で筋力の向上が確認され、教室の効果は十分に得られた。ロコモ予防サポーター養成講座では、試験を実施し、参加者全員が合格となり、合格証を交付した。修了後にサポーターとしての活動について話し合いを行った。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
負担金	筋力アップ教室参加者負担金	190,000円	
国庫補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	204,602円	
県補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	127,876円	
支払基金交付金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	276,213円	
一般会計繰入金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	127,876円	
一般財源		286,444円	

# 自立生活支援事業

決算書のページ		85	部課等名	健康福祉部生活支援課
予算科目			総合計画の体系	
款	3	民生費	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち
項	1	社会福祉費	施策	施策6 安心して暮らせる社会保障の充実
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	(2) 生活困窮者への支援
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
62,692,000円		60,221,035円	43,462,754円	16,758,281円

## 事業概要

### 【事業概要】

生活困窮者及び生活保護受給者が困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を行う。

### 【事業規模】

- 自立相談支援委託料 26,807,000円  
(自立相談、被保護者就労相談、就労準備、被保護者就労準備、家計改善)
- 自立支援機能強化委託料 5,173,960円
- 住居確保給付金 4,729,700円
- 生活困窮者自立相談支援事業費等負担金返還金 23,510,375円

### 【事業成果】

新規相談件数は514件、継続相談件数は310件、計824件の相談を受け、このうち116人の就労決定に結び付いた。  
また、住居確保給付金については、40人に対し、延べ123件の支給を行った。  
本事業により市民の就労や心身の悩み、経済的な課題に対し、単に相談を受けるに留まらず、関係機関や民間団体と連携した支援を行うことにより、自立支援に繋げることが出来た。

40

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫負担金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	17,397,150円	3/4
国庫補助金	生活困窮者就労準備支援等事業費補助金	7,207,000円	2/3
国庫補助金	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化補助金	3,880,000円	3/4
一般財源		31,736,885円	



# 文化財事業

決算書のページ		177	部課等名	教育部生涯学習課
予算科目			総合計画の体系	
款	9	教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
項	5	社会教育費	施策	施策1 地域文化を継承し、市民の仕事や趣味、生活に役立つ生涯学習の振興
目	1	社会教育総務費	施策の展開	【文化の振興】(3) 文化財の保護・活用
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
7,392,000円		7,070,719円	10,684,153円	△3,613,434円

## 事業概要

### 【事業概要】

文化財審議会の開催をはじめ、本市の文化財保存活用のための施策に取組み、国庫補助事業により「富里市文化財保存活用地域計画」の作成を進め、文化財の保存と活用の計画的な推進を図る。

### 【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	2,195,892円
○非常勤特別職報酬	42,500円
○会計年度任用職員労災保険料	7,761円
○会計年度任用職員費用弁償	201,565円
○普通旅費（文化財保存活用地域計画職員）	46,470円
○需用費（文化財収蔵庫消耗品等）	144,532円
○文化財収蔵庫浄化槽法定点検手数料	5,000円
○委託料（文化財保存活用地域計画策定支援委託料等）	3,930,175円
○事務機器賃借料	117,084円
○展示室備品購入費	278,740円
○負担金（印旛地区文化財行政担当者連絡協議会負担金等）	9,000円
○補助金（市指定天然記念物「久能臥龍桜」剪定）	92,000円

### 【事業成果】

令和2年度から作成を進めていた「富里市文化財保存活用地域計画」が、令和3年7月に文化庁の認定を受け、計画に基づいた文化財の保護施策を推進する基盤が整った。

これにより、国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の建物修復に、国庫補助金が活用できるようになった。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	文化芸術振興費補助金	2,237,670円	10/10
基金繰入金	教育施設整備基金繰入金	1,991,000円	
一般財源		2,842,049円	

## 旧岩崎家末廣別邸保存活用事業

決算書のページ		179	部課等名	教育部生涯学習課
予算科目			総合計画の体系	
款	9	教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
項	5	社会教育費	施策	施策1 地域文化を継承し、市民の仕事や趣味、生活に役立つ生涯学習の振興
目	1	社会教育総務費	施策の展開	【文化の振興】(3)文化財の保護・活用
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
89,534,000円		85,585,231円	10,731,810円	74,853,421円

### 事業概要

#### 【事業概要】

国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の庭園及び歴史的建造物の一般公開を継続し、そのために必要な整備を行う。また、本市の文化資源として活用を図るため、旧岩崎久彌末廣農場別邸公園の更なる環境の整備を行う。

#### 【事業規模】

○作業員報酬	2,077,632円
○共済費	8,769円
○旧岩崎家末廣別邸整備検討委員報償等	63,000円
○作業員費用弁償	39,450円
○作業機材用品等消耗品	545,214円
○警備機器電話回線使用料等	60,926円
○機械警備委託料等	5,006,105円
○AED賃借料等	119,900円
○庭園整備工事等工事請負費	77,055,550円
○公園管理用原材料費等	404,085円
○施設用備品費等備品購入費	204,600円

#### 【事業成果】

令和3年度については、外構工事（緑化フェンス及び門扉等）を実施したことで、施設来場者の満足度向上に向けた整備を推進した。

また、施設公開日について年2回の特別公開だったものを、毎週日曜日の一般公開に拡大したことで、延べ来場者数が1,618人に増加し、富里市の文化資源を活用した観光施設の充実が図られた。

### 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	37,405,000円	1/2
市債	旧岩崎家末廣別邸庭園整備事業債	33,800,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,032,000円	
一般財源		13,348,231円	

# 教育指導事業

決算書のページ		165	部課等名	教育部学校教育課
予算科目			総合計画の体系	
款	9	教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
項	1	教育総務費	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
目	3	教育指導費	施策の展開	(1) 教育内容の充実
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
69,345,000円		67,952,146円	102,075,021円	△34,122,875円

## 事業概要

### 【事業概要】

確かな学力を育てる教育、富里を愛する心を養い、地域に根差した人材の育成を図るふろさと学習、地域と一体となったキャリア教育、不登校やいじめ等に対応する支援体制、インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育、豊かな読書経験の機会を提供する学校図書館教育等、とみさと教育プランに掲げた教育内容・方法を推進していくための事業を実施する。

### 【事業規模】

○報酬	14,820,273円	○職員手当	1,623,615円
○共済費	508,156円	○委託料	765,600円
○旅費	504,505円	○使用料及び賃借料	42,407,270円
○需用費	668,084円	○備品購入費	2,465,100円
○役務費	1,772,443円	○負担金補助及び交付金	2,417,100円

### 【事業成果】

学力向上を目指した学校での授業改善のため、教諭の研修を行い、指導力の向上を図った。小学校では、社会科副読本を活用して授業を行うことで、地域の様子や状況への理解が深まった。

また、学校図書館の充実を図り、児童生徒の読書への意欲を高めることができた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		67,952,146円	

# 英語教育推進事業

決算書のページ		165	部課等名	教育部学校教育課
予算科目			総合計画の体系	
款	9	教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛をはぐくむまち
項	1	教育総務費	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
目	3	教育指導費	施策の展開	(1) 教育内容の充実
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
18,017,000円		17,536,003円	17,748,391円	△212,388円

## 事業概要

### 【事業概要】

外国人英語講師、日本人による外国語指導補助員を小・中学校に配置し、外国語活動及び国際理解教育の推進を図る。

### 【事業規模】

○外国語指導補助員報酬 (5人)	5,053,950円
○外国人英語講師配置委託料 (3人)	12,111,000円
○外国語指導補助員労災保険料	16,817円
○外国語指導補助員費用弁償	246,040円
○外国語指導補助員雇用保険料	28,396円
○教材用消耗品	79,800円

### 【事業成果】

外国人英語講師3人、日本人による外国語指導補助員5人を小・中学校に配置し、外国語活動や外国語科の授業の中で活用することで、コミュニケーションの育成が図られた。  
また、各学校で「英会話の日」を位置付け、感染症拡大防止に努めながら、各校で工夫して行う授業では、学習の成果を確認したり、豊かな国際感を身に付けたりするよい機会となった。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		17,536,003円	

# 小学校教育振興事業

決算書のページ		169	部課等名	教育部学校教育課
予算科目			総合計画の体系	
款	9	教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
項	2	小学校費	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進
目	2	教育振興費	施策の展開	(1) 教育内容の充実
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
27,473,000円		26,490,225円	44,456,851円	△17,966,626円

## 事業概要

### 【事業概要】

授業に必要な教授用消耗品、指導書や教材備品を整備し小学校教育の振興を図る。また、通学用スクールバスの運行を継続的に実施する。

### 【事業規模】

○報償費	592,000円
○消耗品費	5,345,048円
○印刷製本費	133,316円
○修繕料	170,512円
○役務費	226,600円
○スクールバス運行委託料	12,303,822円
○事務機器保守委託料	887,054円
○教材備品費	6,831,873円

### 【事業成果】

教授用消耗品、教材備品などの整備を行った。また、葉山地区及び旧洗心小学校区から富里南小学校へのスクールバスを運行し、遠距離通学の安全が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	へき地児童生徒援助等補助金	3,808,000円	1/2
国庫補助金	理科教育振興費補助金	710,000円	1/2
一般財源		21,972,225円	

## 既存不適格事項対応事業

決算書のページ		169	部課等名	教育部教育総務課
予算科目			総合計画の体系	
款	9 教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち	
項	2 小学校費	施策	施策3 次世代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進	
目	1 学校管理費	施策の展開	(3) 学校施設等の整備・機能更新	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
34,370,000円		30,656,670円	3,058,000円	27,598,670円

### 事業概要

**【事業概要】**

法令改正等により、既存不適格となる項目について、対象小学校の改修工事を行う。  
 ≪防火シャッター危害防止機構：4校31箇所≫ ※括弧内の数字は箇所数  
 富里南小学校(6)、日吉台小学校(13)、根木名小学校(6)、七栄小学校(6)  
 ≪小荷物専用昇降機防火区画：6校8箇所≫ ※括弧内の数字は箇所数  
 富里小学校(1)、富里第一小学校(1)、富里南小学校(2)、日吉台小学校(2)  
 根木名小学校(1)、七栄小学校(1)  
 ≪間仕切壁の耐火構造≫  
 富里小学校

**【事業規模】**

(現年) 10,558,900円  
 ○富里市立小学校小荷物専用昇降機防火区画既存不適格改修工事(その1) 2,187,900円  
 ○富里市立小学校小荷物専用昇降機防火区画既存不適格改修工事(その2) 1,364,000円  
 ○富里市立小学校シャッター危害防止機構既存不適格改修工事 5,302,000円  
 ○富里市立小学校既存不適格改修工事監理業務 1,705,000円  
 (繰越明許) 20,097,770円  
 ○富里市立富里小学校間仕切壁耐火構造既存不適格改修工事 13,734,270円  
 ○富里市立日吉台小学校小荷物専用昇降機防火区画既存不適格改修工事 770,000円  
 ○富里市立日吉台小学校シャッター危害防止機構既存不適格改修工事 3,641,000円  
 ○富里市立富里小学校間仕切壁耐火構造既存不適格改修工事監理委託 1,072,500円  
 ○富里市立日吉台小学校既存不適格改修工事監理業務 880,000円

**【事業成果】**

既存不適格箇所について、現行法令に適合するように令和2年度の実施設計に基づき改修工事を行い、児童の安全を確保し、安心して快適な学習環境を整備した。

### 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	学校施設環境改善交付金	6,924,000円	1/3
市債	小学校施設既存不適格事項対応事業債	13,000,000円	
市債	小学校施設既存不適格事項対応事業債	7,700,000円	
一般財源		3,032,670円	

# 小学校ICT環境整備事業

決算書のページ		169	部課等名	教育部学校教育課
予算科目			総合計画の体系	
款	9 教育費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち	
項	2 小学校費	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進	
目	2 教育振興費	施策の展開	(3) 学校施設等の整備・機能更新	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
62,741,000円		62,740,590円	150,288,400円	△87,547,810円

## 事業概要

### 【事業概要】

国の「GIGAスクール構想」に基づき、1人1台端末等の整備を行い、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を整備していく。

### 【事業規模】

- 使用料及び賃借料 4,440,590円
- 備品購入費 58,300,000円

### 【事業成果】

タブレット端末を小学校1、2、3年生にも導入することにより、国の「GIGAスクール構想」による「全ての小中学校児童生徒に1人1台端末を整備すること」が達成できた。小学校3年生用の導入は令和3年度に、小学校1、2年生用については、令和4年度の導入を予定していたが、キーボードのローマ字入力を学んでいない低学年においても端末導入による様々な有効性が報告されていることから、令和3年度中に導入を前倒ししたことで、全児童生徒に端末が行き渡り、双方向のやりとりを通して、主体的・対話的な深い学びを行う環境が整備できた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		62,740,590円	

# 平和施策事業

決算書のページ	71	部課等名	総務部市民活動推進課
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち
項	1 総務管理費	施策	施策6 平和・人権への取組の推進
目	14 諸費	施策の展開	(1) 平和・人権意識の向上
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)
7,000円		6,323円	2,000円
決算額(比較)			
4,323円			

## 事業概要

### 【事業概要】

戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝えるため、北部コミュニティセンター、市立図書館及び市役所において、令和3年8月1日(日)から8月23日(月)までを「とみさと平和Week」と設定し、原爆写真展、平和学習のためのDVDの上映、折り鶴、平和へのメッセージを募集する。

### 【事業規模】

- 需用費(消耗品費) 451円
- 役務費(郵送料) 3,872円
- 負担金(平和首長会議負担金) 2,000円

### 【事業成果】

「とみさと平和Week」開催期間中、約240人が来場し、平和へのメッセージや15,529羽の折り鶴が寄せられた。折り鶴は千羽鶴に仕立て、広島県の平和記念公園及び長崎県原爆資料館に奉納した。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		6,323円	



# 北総中央用水事業

決算書のページ		137	部課等名	経済環境部農政課
予算科目			総合計画の体系	
款	5	農林水産費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち
項	1	農業費	施策	施策1 魅力ある農林業の推進
目	5	土地改良費	施策の展開	(1) 農業生産基盤の整備
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
461,422,000円		459,534,599円	12,422,229円	447,112,370円

## 事業概要

### 【事業概要】

新たに用水施設を整備し、安定的な用水補給と地下水からの水源転換を行うことで、農業の生産性の向上を図る。

### 【事業規模】

- 北総中央用水維持管理費負担金 2,380,646円
- 国営土地改良事業北総中央地区負担金 447,876,953円
- 北総中央用水土地改良区運営費補助金 9,277,000円

### 【事業成果】

国営土地改良事業で整備された施設の建設費と維持管理費等を負担することで、農業者負担の軽減が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		459,534,599円	

# 県営畑地帯総合整備事業

決算書のページ		137	部課等名	経済環境部農政課
予算科目			総合計画の体系	
款	5	農林水産費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち
項	1	農業費	施策	施策1 市民と行政の協働の仕組みづくり
目	5	土地改良費	施策の展開	(1) 農業生産基盤の整備
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
19,968,000円		15,483,863円	15,182,166円	301,697円

## 事業概要

### 【事業概要】

用水路は、用水の安定供給のため国営北総中央用水事業の末端施設整備を行い、排水路は調節池及び幹線・末端排水路を整備し、更に暗渠排水路・農道整備を併せ行うことにより、地域農業の安定と向上を図る。

### 【事業規模】

- 北総中央Ⅰ期地区（高崎川水系）  
 工事費負担金 11,376,411円(事業費 68,323,000円)  
 排水管路工事L=138m 暗渠排水工事4.3ha 井戸事前調査業務等
- 北総中央Ⅱ期地区（木戸川水系）  
 工事費負担金 3,041,142円(事業費 30,941,000円)  
 用水管路工事L=140m 舗装復旧工事 排水路附帯工事 排水管路実施設計業務  
 排水路補足設計業務 流出係数検討業務 路線測量業務等
- 事務費負担額 1,066,310円  
 千葉県土地改良事業団体連合会負担金 印旛郡市土地改良協会負担金  
 調整池維持管理負担金

### 【事業成果】

排水整備工事が実施されることで、農地の湛水被害が軽減され、農作物への被害軽減はもとより、農業生産基盤の向上が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		14,483,863円	

## すいかの里生産支援事業

決算書のページ		135	部課等名		経済環境部農政課
予算科目			総合計画の体系		
款	5	農林水産業費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1	農業費	施策	施策1 魅力ある農林業の推進	
目	3	農業振興費	施策の展開	(2) 農業経営の安定化	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)	
13,080,000円		13,080,000円	12,925,000円	155,000円	

### 事業概要

**【事業概要】**

富里市の特産品であるすいか生産を奨励することにより、すいかの栽培面積及び生産者の減少を抑制し、あわせて、すいか生産者の生産意欲向上を図り、もって富里すいかの銘柄維持及び元気のある富里の実現に資することを目的とする。

**【事業規模】**

○すいかの里生産支援奨励金 13,080,000円  
申請者数：200人、栽培面積：15,080 a

**【事業成果】**

市内すいか栽培生産者に対し生産支援奨励金を交付することにより、生産者及び生産量の減少抑制に寄与した。

### 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,392,000円	
一般財源		11,688,000円	

# 有害鳥獣被害防止総合対策事業

決算書のページ		135	部課等名	経済環境部農政課
予算科目			総合計画の体系	
款	5 農林水産業費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1 農業費	施策	施策1 魅力ある農林業の推進	
目	3 農業振興費	施策の展開	(2) 農業経営の安定化	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
4,040,000円		3,716,859円	3,925,018円	△208,159円

## 事業概要

### 【事業概要】

イノシシ、アライグマ、ハクビシン、カラス等の野生鳥獣の個体数管理、被害防除、生息環境管理等の被害防止対策を総合的に行うことにより、農作物被害の防止を図る。  
また、狩猟免許取得に係る経費の一部を負担することで、捕獲従事者の充実を図る。

### 【事業規模】

- 鳥獣被害対策実施隊 108,000円
  - ・報酬、費用弁償
- 有害鳥獣駆除 324,259円
  - ・委託料、保険料、無線利用料、消耗品費
- 鳥獣被害防止対策事業 3,163,000円
  - 事業主体：富里市有害鳥獣被害防止対策協議会
  - ・捕獲用資機材購入、アドバイザー業務委託、鳥獣被害対策実施隊日当、保険料、事務用消耗品費、電気柵補助金5人
- 狩猟免許取得促進事業 121,600円
  - ・狩猟免許取得に要する費用の一部補助
  - ・15,200円×8人

### 【事業成果】

実施隊の捕獲体制や捕獲用資器材などの強化・整備を図ることで、捕獲効率向上・捕獲技術向上につながり、農作物被害の軽減が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
県補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	3,000,000円	
県補助金	狩猟免許取得促進事業補助金	40,528円	
一般財源		676,331円	

# 制度資金事業

決算書のページ		141	部課等名		経済環境部商工観光課
予算科目			総合計画の体系		
款	6	商工費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1	商工費	施策	施策2 活力を呼び込み、活気ある商工業の振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	(2) 経営の安定化	
予算現額		決算額(本年度)		決算額(前年度)	決算額(比較)
49,377,000円		49,133,748円		49,647,043円	△513,295円

## 事業概要

### 【事業概要】

中小企業資金融資制度の原資を取扱金融機関に預託し、商工業者の経営改善を支援する。  
また、融資を受けた中小企業者への利子補給を行い、資金繰りを円滑化する。

### 【事業規模】

- 中小企業資金融資預託金 45,000,000円 (融資枠 4.5億円)
- 中小企業資金融資利子補給金 3,757,623円 (利子補給実行件数 74件)
- 代位弁済による損失補償金 376,125円

### 【事業成果】

中小企業資金融資預託金により、19件119,460千円の融資が実行され、市内中小企業者が経営上必要とする事業資金の調達を支援した。

また、融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行い、資金繰りの円滑化が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		49,133,748円	

# 産業振興推進事業

決算書のページ		141	部課等名	経済環境部商工観光課
予算科目			総合計画の体系	
款	6 商工費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1 商工費	施策	施策2 活力を呼び込み、活気ある商工業の振興	
目	2 商工振興費	施策の展開	(3) 商工業の活性化	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
410,000円		297,000円	225,000円	72,000円

## 事業概要

### 【事業概要】

産業振興ビジョンの進行管理や見直しなど市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興推進会議を運営する。

### 【事業規模】

- 産業振興推進会議委員報酬 161,000円
- アドバイザー謝金 120,000円
- 産業振興推進会議委員費用弁償 16,000円

### 【事業成果】

産業の振興と地域経済の活性化を図るため、産業振興推進会議を4回開催した。「富里市産業振興ビジョン」及び「富里市観光アクションプラン」の令和2年度の取組を報告し、富里市産業振興推進会議として評価、意見をまとめた。また、これまでの評価・意見を踏まえ「第2次富里市産業振興ビジョン」を策定した。このビジョンで示した基本目標、施策方針を推進していくための行動計画として「富里市産業振興アクションプラン」も策定した。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		297,000円	

# 観光推進事業

決算書のページ		143	部課等名	経済環境部商工観光課
予算科目			総合計画の体系	
款	6	商工費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち
項	1	商工費	施策	施策3 地域力でもてなす観光の振興
目	3	観光費	施策の展開	(1) 観光プロモーション活動の推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
1,881,000円		1,848,232円	2,434,504円	△586,272円

## 事業概要

### 【事業概要】

地域資源及び「とみちゃん」を活用し、観光PRを積極的に行うとともに、観光協会と連携し、観光客の誘致を図る。また、とみちゃんツイッター等のSNSを通して、市の観光情報などを積極的に発信し、市のPRを図る。

### 【事業規模】

- 事業協力謝金 30,000円
- JRA富里特別競走報償金 100,000円
- 観光関係消耗品 12,332円
- 観光PR用ガイドブック等印刷費 64,900円
- 千葉県観光物産協会会費 18,000円
- ちばプロモーション協議会負担金 10,000円
- ふるさと産品育成協議会負担金 150,000円
- 観光振興事業補助金 1,463,000円

### 【事業成果】

コロナ禍で富里スイカオーナー制度のイベントは中止となったものの、オーナーに富里すいかを送り、富里すいかのPRを行った。また、観光ブースで富里すいかをはじめ、梨やにんじん、落花生など市内の農産物のプロモーション動画を放映するとともに、観光の情報やふるさと産品等、富里市の魅力を積極的にPRした。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		1,848,232円	

## 岩崎家ゆかりの地広域連携事業

決算書のページ		143	部課等名	経済環境部商工観光課
予算科目			総合計画の体系	
款	6	商工費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち
項	1	商工費	施策	施策3 地域力でもてなす観光の振興
目	3	観光費	施策の展開	(2) 新たな観光資源の創出
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
238,000円		236,160円	730,000円	△493,840円

### 事業概要

**【事業概要】**

岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会に参加し、高知県安芸市、岩手県雫石町、東京都台東区と広域連携事業を実施する。

**【事業規模】**

○旅費 236,160円

**【事業成果】**

新型コロナウイルス感染症の影響で4地域が一堂に会してPRすることができなかったものの、富里市で初めての観光・交流拠点施設「末廣農場」で取り扱う岩崎家ゆかりの地（安芸市、雫石町、台東区）の物販の流通について協議した。

また、安芸市、雫石町、富里市の各地で相互に商品の販売を行う「岩崎家ゆかりの地フェア」を約1か月間開催し、フェアの流通総額は、364,992円となった。

### 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		236,160円	



## 観光・交流拠点整備事業

決算書のページ		143	部課等名	経済環境部商工観光課
予算科目			総合計画の体系	
款	6	商工費	施策の大綱	第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち
項	1	商工費	施策	施策3 地域力でもてなす観光の振興
目	3	観光費	施策の展開	(2) 新たな観光資源の創出
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
193,305,000円		77,354,800円	0円	77,354,800円

### 事業概要

**【事業概要】**

旧岩崎家末廣別邸隣接地に観光・交流拠点を整備するため、実施設計及び建設工事並びに施設に必要な機能整備を行う。

**【事業規模】**

- 給水設計審査手数料 2,000円
- 給水工事検査手数料 3,000円
- 建物建設工事 73,920,000円
- 施設用備品 129,800円
- 水道加入金 3,300,000円

**【事業成果】**

設計・施工一括方式（デザインアンドビルド）により、民間事業者の設計の自由度と建築ノウハウを取り入れるとともに、工期短縮を図りながら、設計及び工事を進めることができました。

※本事業は、事業の一部を令和4年度に事故繰越しをしていることから、観光・交流拠点整備事業債（市債）決算額72,900,000円のうち、43,800,000円を令和4年度へ繰越ししています。

### 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	地方創生拠点整備交付金	32,440,000円	1/2
市債	観光・交流拠点整備事業債	29,100,000円	
一般財源		15,814,800円	

# 地球温暖化対策事業

決算書のページ		127	部課等名	経済環境部環境課
予算科目			総合計画の体系	
款	4	衛生費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	保健衛生費	施策	施策1 自然と共生し、環境負荷の少ないまちづくり
目	5	環境衛生費	施策の展開	(1) 環境保全の推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
3,198,000円		3,197,800円	2,809,800円	388,000円

## 事業概要

### 【事業概要】

太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム等の住宅用省エネルギー設備について、設置者に対し補助金を交付し、温室効果ガスの排出抑制を推進する。

### 【事業規模】

- エネルギー管理システムサービス通信料金（3施設） 118,800円
  - ・富里北部コミュニティセンター、富里市消防署北分署、富里市消防本部
- 住宅用省エネルギー設備設置費補助金 3,079,000円
  - ※括弧内は県補助金額
  - ・太陽光発電システム 補助件数 10件 879,000円（703,200円）
  - ・定置用リチウムイオン蓄電池システム 補助件数 22件 2,200,000円（2,200,000円）

### 【事業成果】

住宅用省エネルギー設備の設置を促進し、太陽光発電システムを導入することにより、温室効果ガス排出量が削減された。  
 また、定置用リチウムイオン蓄電池システムを設置することで、昼間蓄えた電気を夜でも使えるようになるほか、災害等による停電時の電源として使用できるようになった。  
 なお、本補助については、市公式ホームページ及び市広報紙にて周知を行った。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	2,903,200円	4/5、10/10
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	200,000円	
一般財源		94,600円	

# 環境基本計画策定事業

決算書のページ		127	部課等名	経済環境部環境課
予算科目			総合計画の体系	
款	4	衛生費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	保健衛生費	施策	施策1 自然と共生し、環境負荷の少ないまちづくり
目	5	環境衛生費	施策の展開	(1) 環境保全の推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
2,438,000円		2,420,000円	2,007,902円	412,098円

## 事業概要

### 【事業概要】

市の環境保全に関する総合的な計画である現行の環境基本計画が令和3年度をもって期間が満了することから、令和2年度と令和3年度の2か年で次期計画を策定する。

### 【事業規模】

- 環境基本計画策定市民懇話会委員報償 99,000円
- 環境基本計画策定事業委託料（継続費） 2,321,000円

### 【事業成果】

循環型社会や自然共生社会づくりなどの環境施策の基本的な方向を示し、市民・事業者・行政が一体となり、共に協力して環境保全に向けて取り組むための環境基本計画を策定した。

計画には新たな視点として、個別目標に「子どもたちの目線」を追加し、市内の中学生を対象としたアンケート調査により、次代を担う子どもたちから市の環境に感じていることについて意見をもらい、環境施策に反映させることができた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		2,420,000円	

# 防災事業

決算書のページ		67	部課等名	総務部防災課
予算科目			総合計画の体系	
款	2	総務費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	総務管理費	施策	施策2 市民を守る防災・消防救急体制の充実
目	11	防災費	施策の展開	(1) 災害に強いまちづくりの推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
4,557,000円		4,383,253円	2,557,704円	1,825,549円

## 事業概要

### 【事業概要】

地域防災計画等に基づき、大規模災害に備えるため、防災備蓄の整備、自主防災組織の支援、防災情報等のメール配信や、防災意識の普及啓発等を行い、防災体制の推進を図る。

### 【事業規模】

○報酬（防災会議委員報酬）	70,000円
○報償費（国土強靱化地域計画有識者謝金）	10,000円
○需用費（防災備蓄用消耗品費、防災用資機材燃料代、庁車修繕料等）	672,328円
○役務費（災害対策用携帯電話料、防災備蓄倉庫保険料）	172,160円
○委託料（防災資機材保守点検委託料、防災・防犯メール委託料）	1,189,925円
○原材料費（防災用原材料費）	35,200円
○負担金補助及び交付金（自主防災組織支援事業補助金、地域防災組織育成助成事業補助金等）	2,224,840円
○公課費（自動車重量税）	8,800円

### 【事業成果】

より多くの市民の方へ、情報を周知することができるよう、防災・防犯メールの登録に関するチラシを配布し防災意識の普及啓発等を行った。

（令和4年3月31日現在登録者数7,870人）

また、自主防災組織の活動支援として、資機材購入費等の補助を行い、防災体制の推進が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
県補助金	千葉県地域防災力向上総合支援補助金	100,000円	1/2 上限あり
雑入	地域防災組織育成助成事業助成金	1,900,000円	10/10
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	100,000円	
一般財源		2,283,253円	

# 防災行政無線事業

決算書のページ		69	部課等名		総務部防災課
予算科目			総合計画の体系		
款	2	総務費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	総務管理費	施策	施策2 市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	11	防災費	施策の展開	(1) 災害に強いまちづくりの推進	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)	
9,118,000円		9,055,039円	8,139,569円	915,470円	

## 事業概要

### 【事業概要】

災害等の、緊急時に市民に対する情報伝達手段である防災行政無線の整備及び維持管理を行う。

### 【事業規模】

○旅費（職員旅費）	2,320円
○需用費（防災行政無線固定系修繕料）	1,093,180円
○役務費（NTT専用回線使用料、電話料等（フリーダイヤル））	1,139,109円
○委託料（防災行政無線保守点検委託料、屋外子局バッテリー交換作業委託料等）	6,766,430円
○使用料及び賃借料（防災行政無線電波利用料）	31,350円
○負担金補助及び交付金（無線従事者免許取得講習負担金）	22,650円

### 【事業成果】

防災行政無線の維持管理に必要な保守点検の実施及び有事の際に機能を損なうことのないよう、屋外子局のバッテリー交換作業を実施した。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
県補助金	千葉県地域防災力向上総合支援補助金	1,783,000円	1/2 上限あり
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	108,000円	
一般財源		7,164,039円	

# 消防通信管理事業

決算書のページ		159	部課等名	消防署
予算科目			総合計画の体系	
款	8	消防費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安心安全なまち
項	1	消防費	施策	施策2 市民を守る防災・消防救急体制の充実
目	1	常備消防費	施策の展開	(2) 消防・救急体制の強化
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
18,765,000円		17,982,038円	18,861,224円	△879,186円

## 事業概要

### 【事業概要】

「ちば消防共同指令センター」との連携を円滑に行うための運営費負担及び、通信機器等の計画的な点検・修繕を行うほか、県域で運用している消防救急デジタル無線の維持管理を行う。

### 【事業規模】

- 需用費（事務用消耗品、通信機器等修繕料） 296,890円
  - ・消防救急デジタル無線バッテリー等の交換
- 役務費（各種サービス回線使用料） 469,786円
- 委託料（通信関係機器・事務機器保守委託料） 1,660,943円
- 使用料及び賃借料（各種事務機器賃借料） 838,980円
- 負担金補助及び交付金（ちば消防共同指令センター運営経費負担金等） 14,715,439円
  - ・「ちば消防共同指令センター」機器のタッチパネル、電源装置等の交換

### 【事業成果】

「ちば消防共同指令センター」と連動する消防本部側機器を計画的に更新・修繕を行い、指令システムを安定稼働させることにより、隣接する消防本部と災害情報を一元化し、災害に対する初動体制の強化を推進することで、市民サービスの向上が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		17,982,038円	

# 訓練塔整備事業

決算書のページ		161	部課等名	消防署
予算科目			総合計画の体系	
款	8	消防費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	消防費	施策	施策2 市民を守る防災・消防救急体制の充実
目	3	消防施設費	施策の展開	(2) 消防・救急体制の強化
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
20,460,000円		20,076,100円	0円	20,076,100円

## 事業概要

### 【事業概要】

老朽化による腐食が進み、修繕では対応できない訓練塔副塔の改築工事を実施し、整備した訓練塔副塔を使用した実践的訓練を行うことにより、消防力の強化及び各隊相互における連携力の向上を図る。

### 【事業規模】

- 委託料 2,849,000円
  - ・訓練塔副塔改築工事設計委託料 1,518,000円
  - ・訓練塔副塔改築工事監理委託料 1,331,000円
- 工事請負費 17,227,100円
  - ・訓練塔副塔改築工事 17,227,100円

### 【事業成果】

訓練塔副塔の改築工事が完了し、今回の改築で訓練塔副塔の昇降を、はしご式から階段式に変更することで、より安全に訓練を実施することが可能となった。  
改築工事完了後は、中高層建物救助訓練、低所からの救出訓練などを、救助隊・消防隊・救急隊各隊が連携し、実災害を想定した実践的な訓練を行い、消防力の強化が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,318,000円	
一般財源		16,758,100円	

# 防犯灯事業

決算書のページ		67	部課等名	総務部市民活動推進課
予算科目			総合計画の体系	
款	2	総務費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	総務管理費	施策	施策3 安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実
目	9	自治振興費	施策の展開	【防犯】(2) 安心して暮らせるまちづくり
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
11,213,000円		8,155,087円	11,362,171円	△3,207,084円

## 事業概要

### 【事業概要】

夜間の犯罪を未然に防止するため、市有防犯灯の維持管理及び主要道路等の未設置個所への整備を図るとともに、区・自治会等の防犯灯の維持管理及び設置について支援する。

### 【事業規模】

○需用費（消耗品、市管理防犯灯修繕料）	227,809円
○使用料及び賃借料（市管理LED防犯灯リース 1,600灯）	2,343,168円
○工事請負費（市管理LED防犯灯設置工事 40灯）	810,810円
○負担金補助及び交付金（防犯灯設置等補助金）	
・LED防犯灯設置（21灯）	291,700円
・LED防犯灯本体交換（139灯）	1,861,200円
・LED防犯灯修繕（2灯）	23,200円
・電気料（83団体）	2,597,200円

### 【事業成果】

主要道路等の未設置個所に新たに40灯のLED防犯灯の設置を行った。  
また、区・自治会等に対する補助事業により、新規設置LED防犯灯21灯、蛍光灯等からのLED化139灯、自然災害により故障したLED防犯灯の修繕2灯、83団体に電気料の支援を行い、夜間の犯罪防止の推進が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	810,000円	
一般財源		7,345,087円	



# 交通安全施設整備事業

決算書のページ		149	部課等名	都市建設部建設課
予算科目			総合計画の体系	
款	7	土木費	施策の大綱	第4章 人と自然が調和し、安全安心なまち
項	1	道路橋りょう費	施策	施策3 安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実
目	4	交通安全施設費	施策の展開	【交通安全】 (1) 道路・交通安全環境の整備促進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
12,052,000円		12,049,440円	12,958,836円	△909,396円

## 事業概要

### 【事業概要】

交通の安全を確保するため、交差点や通学路等にカーブミラーなどの交通安全施設の設置や区画線による路面標示を行う。

また、原材料を購入し、既存施設の補修や更新を行う。

### 【事業規模】

- 交通安全施設工事 9件（交通安全施設設置、区画線路面標示等） 10,998,037円
- 交通安全施設原材料費（カーブミラー鏡面等） 999,803円
- 交通安全施設備品購入費（インパクトドライバー） 51,600円

### 【事業成果】

警戒標識や区画線路面標示など交通安全施設の設置とともに、老朽化したカーブミラーの更新など9件の整備を行うことにより、交通事故の未然防止と市道の安全性の向上が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		12,049,440円	

## 七栄新木戸地区土地区画整理事業

決算書のページ	153	部課等名	都市建設部都市計画課
予算科目		総合計画の体系	
款	7 土木費	施策の大綱	第5章 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち
項	2 都市計画費	施策	施策1 市の持続的な発展を支える市街地の整備と計画的土地利用の推進
目	3 土地区画整理費	施策の展開	(1) 拠点となる市街地の整備と機能誘導
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)
61,408,000円		61,041,925円	96,280,513円
決算額(比較)			
△35,238,588円			

### 事業概要

#### 【事業概要】

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口に相応しい魅力的なまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。

#### 【事業規模】

○報酬	(土地区画整理審議会、評価員会)	52,900円
○旅費	(土地区画整理審議会、評価員会)	5,000円
○委託料	(補償調査業務)	4,312,000円
	(不動産鑑定業務)	344,300円
	(境界測量業務)	1,111,000円
	(画地確定測量業務)	594,000円
○工事請負費	(地区内工事)	41,977,000円
	(附帯工事)	11,013,200円
○負担金	(下水道受益者負担金)	1,489,600円
○補償金	(立竹木移転)	142,925円

#### 【事業成果】

令和3年度は、富里インターチェンジ前14街区の区画道路8-3号線について、雨水管の整備工事等を実施した。  
これにより、令和3年度末現在の進捗率は51.3%となり、事業推進が図られた。

### 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		61,041,925円	

# 成田財特路線整備事業

決算書のページ		147	部課等名	都市建設部建設課
予算科目			総合計画の体系	
款	7	土木費	施策の大綱	第5章 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち
項	1	道路橋りょう費	施策	施策2 活力を呼び込む交流基盤の整備
目	3	道路新設改良費	施策の展開	(1) 幹線道路の整備
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
120,363,000円		105,786,071円	36,999,093円	68,786,978円

## 事業概要

### 【事業概要】

成田国際空港と東関東自動車道酒々井インターチェンジを結ぶアクセス道路である市道01-008号線と、七栄中心街とを結ぶ市道01-007号線の整備に努める。

### 【事業規模】

(現年) 23,264,000円

○消耗品費(収入印紙)	1,000円
○委託料(用地測量・設計等委託料)	1,133,000円
○土地購入費	1,250,000円
○物件移転等補償金	20,880,000円

(繰越明許) 82,522,071円

○消耗品費(収入印紙)	1,600円
○委託料(用地測量・設計等委託料)	11,770,000円
○工事請負費(市道01-007号線道路改良工事)	56,087,900円
○土地購入費	2,274,552円
○物件移転等補償金	12,388,019円

### 【事業成果】

七栄地先5件の用地取得及び物件移転補償を行い、事業を進捗させるとともに、一部歩道設置工事等を行うことにより、歩行者等の安全確保が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	67,183,333円	2/3
市債	成田財特路線整備事業債	30,100,000円	
一般財源		8,502,738円	

# 街路整備推進事業

決算書のページ		155	部課等名		都市建設部都市計画課
予算科目			総合計画の体系		
款	7	土木費	施策の大綱	第5章 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	2	都市計画費	施策	施策2 活力を呼び込む交流基盤の整備	
目	4	街路事業費	施策の展開	(1) 幹線道路の整備	
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)		決算額(比較)
12,055,000円		12,037,988円	36,847,526円		△24,809,538円

## 事業概要

### 【事業概要】

都市計画道路は、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上など多様な機能を有しており、将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的な発展を支える重要な都市施設として着実な整備が求められているため、整備効果の高い路線である都市計画道路3・4・20号成田七栄線を整備する。

### 【事業規模】

○消耗品費	(事業用消耗品)	5,038円
○委託料	(流末排水検討業務)	3,520,000円
	(境界仮杭設置業務)	143,000円
○工事請負費	(都市計画道路等工事)	7,878,200円
○負担金	(千葉県街路事業推進協議会負担金)	10,000円
○補償金	(電気工作物移転)	481,750円

### 【事業成果】

令和3年度は、取得した用地について、一部歩道の整備工事等を実施した。  
これにより、令和3年度末現在の進捗率は22.4%となり、事業の推進が図られた。

## 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	3,243,000円	1/2
市債	都市計画道路等整備事業債	2,900,000円	
一般財源		5,894,988円	

# 道路改良事業

決算書のページ		147	部課等名	都市建設部建設課
予算科目			総合計画の体系	
款	7	土木費	施策の大綱	第5章 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち
項	1	道路橋りょう費	施策	施策2 活力を呼び込む交流基盤の整備
目	3	道路新設改良費	施策の展開	(2) 生活道路の機能拡充
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
121,193,000円		78,631,391円	37,592,137円	41,039,254円

## 事業概要

### 【事業概要】

道路の安全性や利便性の向上を図るため、主要幹線道路をはじめとする生活道路及び通学路の拡幅や歩道の整備、また、道路冠水を軽減するための整備を行う。

### 【事業規模】

(現年) 73,518,301円

- 消耗品費(収入印紙) 1,400円
- 委託料(市道01-006号線道路改良 用地測量・設計等委託料) 6,083,000円
- 道路改良工事外
  - ・市道01-006号線流末排水調整池整備工事 1,463,000円
  - ・市道01-017号線道路改良工事 2,475,000円
  - ・市道01-008号線法面整備工事 35,953,500円
  - ・市道5-0059号線道路改良工事 5,610,000円
  - ・市道4-0082号線道路改良工事 3,058,000円
  - ・市道01-011号線道路改良工事 3,592,600円
  - ・市道02-008号線道路改良工事 2,915,000円
  - ・その他工事等 5,423,000円
- 土地購入費(市道01-006号線道路改良) 2,643,801円
- 物件移転等補償金(市道01-006号線道路改良)  
(繰越明許) 5,113,090円
- 土地購入費(市道01-010号線交差点改良) 5,113,090円

### 【事業成果】

主要幹線道路をはじめとする生活道路及び通学路の拡幅や歩道の整備、雨水排水対策を計画的に進めることで、道路利用者の安全確保と、利便性の向上を推進することができた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	7,124,791円	1/2 5.5/10
市債	市道01-006号線道路改良事業債	5,300,000円	
一般財源		66,206,600円	

# 公共交通機関推進事業

決算書のページ	61	部課等名	企画財政部企画課
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	施策の大綱	第5章 市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち
項	1 総務管理費	施策	施策2 活力を呼び込む交流基盤の整備
目	7 企画費	施策の展開	(3) 公共交通体系の拡充
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)
44,314,000円		42,843,706円	37,192,296円
決算額(比較)			
5,651,410円			

## 事業概要

### 【事業概要】

交通空白地域を補完する市の公共交通機関として、さとバス・デマンド交通の運行を継続して実施し、また当該交通機関を含めた市の公共交通の在り方について協議する地域公共交通会議を開催する。

令和3年度においては、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの在り方に関するマスタープランである富里市地域公共交通計画を策定し、適切かつ持続可能な公共交通体系の構築を図る。

### 【事業規模】

○バス事務関係消耗品	18,803円
○さとバス運行委託料	15,275,870円
○デマンド交通運行委託料	23,303,701円
○停留所パネル作成委託料	132,000円
○地域公共交通会議負担金	4,107,332円
○千葉県JR複線化等促進期成同盟負担金	6,000円

### 【事業成果】

さとバス及びデマンド交通は、路線バス等の走っていない交通空白地域を中心に運行することで、市民の移動手段を確保した。

また、社会経済情勢や周辺環境の変化に伴い、市の公共交通に対する需要の変化を適切に捉え、持続可能な利便性の高い交通体系を構築するため、市の公共交通の在り方について協議する富里市地域公共交通会議を開催し、市民アンケート等により、市民ニーズを把握した上で、令和4年3月に富里市地域公共交通計画を策定した。

富里市地域公共交通計画に基づいた、新たな公共交通体系の運用に向け準備を進めることができた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
一般財源		42,843,706円	

## 協働のまちづくり推進事業

決算書のページ		63	部課等名	総務部市民活動推進課
予算科目			総合計画の体系	
款	2	総務費	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	1	総務管理費	施策	施策1 市民と行政の協働の仕組みづくり
目	9	自治振興費	施策の展開	(1) 協働のまちづくりの推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
2,402,000円		2,135,762円	1,370,152円	765,610円

### 事業概要

**【事業概要】**

第2次富里市協働のまちづくり推進計画に基づく各種事業を実施し、協働のまちづくりの推進を図る。

**【事業規模】**

○報酬(富里市協働のまちづくり推進委員会委員報酬)	317,500円
○報償費(協働のまちづくり講師謝金等)	542,000円
○旅費(富里市協働のまちづくり推進委員会費用弁償)	38,000円
○需用費(事務用消耗品等)	192,695円
○需用費(若者プロジェクトチーム食糧費)	48,814円
○需用費(若者プロジェクトチーム報告書印刷製本費)	116,952円
○役務費(市民活動総合補償保険料等)	438,214円
○使用料及び賃借料(スマートフォンレンタル料等)	174,327円
○備品購入費(若者プロジェクトチーム事務用備品)	7,260円
○負担金補助及び交付金(市民活動支援補助金等)	260,000円

**【事業成果】**

協働のまちづくり推進委員会を5回開催し、第2次富里市協働のまちづくり推進計画が適切に運用がなされているかなどの検証を行った。

市民活動支援補助金を2団体に交付したことにより、市民活動を行う団体が自主的・自発的に行う公益活動な活動を支援し、市民活動の活性化が図られた。

また、市内在住、在学している中学生から大学生までの若者16人で若者プロジェクトチームを構成し、地域課題の解決及び持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、セミナーや現地調査・取材を通じ地域課題を把握し、解決方法を検討、企画事業の立案、実施をした。

### 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	200,000円	
雑入	(一財)地域活性化センター助成金	986,000円	10/10
一般財源		949,762円	

## 市民活動サポートセンター事業

決算書のページ		63	部課等名	総務部市民活動推進課
予算科目			総合計画の体系	
款	2	総務費	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	1	総務管理費	施策	施策1 市民と行政の協働の仕組みづくり
目	9	自治振興費	施策の展開	(1) 協働のまちづくりの推進
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
6,887,000円		6,141,318円	6,021,537円	119,781円

### 事業概要

#### 【事業概要】

協働のまちづくりを推進するため、地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点として市民活動サポートセンターの機能を強化するとともに、市民活動団体等を支援するため、相談対応やコーディネートができる人材であるコーディネーターの資質の向上を図る。

#### 【事業規模】

○報酬(コーディネーター報酬)	4,372,076円
○報償費(講座講師謝金)	184,000円
○旅費(コーディネーター費用弁償)	116,471円
○需用費(事務用消耗品)	187,680円
○需用費(サポートセンターニュースレター印刷代)	79,420円
○役務費(インターネット回線使用料等)	72,600円
○委託料(機器保守委託料)	160,851円
○使用料及び賃借料(事務機器賃借料)	968,220円

#### 【事業成果】

まちづくりコーディネーターが実施する団体取材の機会を積極的に設け、団体の情報を収集し、共有した。

また、各種オンライン研修などへの参加を支援し、資質の向上が図られた。

それに加え、時代や社会情勢の多様な変化に対応し、市民活動団体のニーズに沿った方法で、対面形式だけでなく、オンラインなども活用しながら、自立した活動が行えるように支援する講座や、これから市民活動を始める市民向けの講座を開催するなどして、市民活動を担う人材の発掘、育成が図られた。

サポートセンターの担う役割を十分に果たすため、まちづくりコーディネーター5人体制での運用が維持できた。

### 《財 源 内 訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
雑入	行政財産目的外使用に伴う電気料	23,400円	
雑入	コピー代	103,895円	
雑入	講座参加者負担金	3,400円	
一般財源		6,010,623円	



# 企画事業

決算書のページ		59	部課等名		企画財政部企画課	
予算科目			総合計画の体系			
款	2	総務費	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち		
項	1	総務管理費	施策	施策3 安定的な自治体経営	施策4 広域との連携	施策5 地方創生の推進
目	7	企画費	施策の展開	【計画的な行政の推進】 (1)行政運営の改善	【健全な財政運営】 (2)財政運営の効率化	(1)広域行政の推進 (1)総合戦略の推進
予算現額		決算額(本年度)		決算額(前年度)		決算額(比較)
14,615,000円		14,546,578円		15,208,376円		△661,798円

## 事業概要

### 【事業概要】

富里市総合計画及び富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、社会経済情勢等の変化を捉え、次期計画の策定を進めるとともに、総合戦略（現行）等の計画の効果検証や進行管理を行う。

また、広域行政に係る事務を行う印旛郡市広域市町村圏事務組合の運営経費の負担を行う。

### 【事業規模】

（現年）13,996,578円

○報酬（基本構想審議会委員報酬、各種委員報償等）	327,000円
○旅費（審議会等委員費用弁償）	22,000円
○事務用消耗品費	7,788円
○印刷製本費（総合戦略冊子印刷、魅力発信ポスター）	60,390円
○委託料（総合計画策定支援、デザイン制作）	2,376,000円
○使用料及び賃借料（iJAMP情報料）	554,400円
○負担金（印旛郡市広域市町村圏事務組合運営）	10,649,000円
（繰越明許）550,000円	
○委託料（総合戦略及び人口ビジョン）	550,000円

### 【事業成果】

次期総合計画及び次期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定したことで、富里市の将来像を示し、実現に向けた計画的な施策・取組を設定できた。

また、広域行政事務を行う印旛郡市広域市町村圏事務組合の、運営経費の負担を行い、市町村行政の広域化に対処し、印旛郡市の均衡ある発展に寄与した。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		14,546,578円	

# とみさとすいか浪漫プロジェクト事業

決算書のページ	—	部課等名	企画財政部企画課
予算科目		総合計画の体系	
款	—	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	—	施策	施策3 安定的な自治体経営
目	—	施策の展開	【計画的な行政の推進】(1) 行政運営の改善
予算現額	決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
0円	0円	0円	0円

## 事業概要

### 【事業概要】

富里市すいか条例の施行に合わせて、本市のシンボルである「すいか」に特化し、まちの魅力として発信することで、知名度及び市民活力の向上、また、地域経済の再生と更なる活性化を目指す。

### 【事業規模】

- 《農政課》 富里市すいか条例施行
- 《農政課》 富里市× J A 富里市× イトーヨーカドーによる共同企画（販路の多角化）
- 《企画課》 すいかの成長ポスター（3部作）で最盛期に P R
- 《学校教育課》 ワクワク！ 富里すいか学校給食 D a y を市内小中学校で実施
- 《生涯学習課》 富里スイカロードレース大会 P R 動画の放映

### 【事業成果】

令和3年4月1日のすいか条例の施行に合わせて、「すいか」に焦点を当てた魅力発信を行った。

富里すいかの最盛期に合わせ、 J A 富里市・イトーヨーカドーと共同企画を実施し販路の多角化を図り、消費の拡大と生産者の応援を行った。

また、日本大学連携事業で作成した、すいかの成長ポスターを首都圏のイトーヨーカドー店舗に掲出し P R を実施したことで、「富里のすいか」の知名度向上が図られた。

「ワクワク！ 富里すいか学校給食 D a y !」では、子ども達がすいかの名産地としての富里を再確認し、郷土愛の醸成につながる取組を行い、みんなで富里すいかを味わった。

富里スイカロードレース大会 P R 動画では、コロナの影響により中止が続いている中で、次大会へ向けての P R 動画を作成し、イオンモール成田で放映したことで、スイカロードレース復活への想いを周知できた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		0円	

# 合同会社とみさとエナジー事業

決算書のページ		—		部課等名	企画財政部企画課
予算科目				総合計画の体系	
款	—	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち		
項	—	施策	施策3 安定的な自治体経営		
目	—	施策の展開	【計画的な行政の推進】(1) 行政運営の改善		
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)	
0円		0円	500,000円	△500,000円	

## 事業概要

### 【事業概要】

歳入改革の一環として進めてきた、県内初の取組である「公共施設の電気料金削減に向けた官民連携事業」により、市、アジア航測株式会社、総合警備保障株式会社で、令和3年1月29日に特別目的会社（SPC）「合同会社とみさとエナジー」を設立し、市内公共施設への電力取次供給事業を行い、そこで蓄積した資金を基に「まちづくり」に関連した還元事業を行う。

### 【事業規模】

- 合同会社とみさとエナジー資本金1,500,000円
  - ・富里市 500,000円(令和2年度 特別目的会社設立出資金による)
  - ・アジア航測株式会社 500,000円
  - ・総合警備保障株式会社 500,000円

### 【事業効果】

令和3年度については、世界的な原油高騰の影響を受けたこと、電気使用量が増加していること等から、単純な電気料金の削減効果は得られていないが、還元事業として、市内に点在する団地内道路を対象として道路パトロール、路面性状調査、舗装修繕工事を一体的に行う「道路管理サービス」の実証実験を実施したことで新たな効果が得られた。

## 《財 源 内 訳》

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		0円	

# ふるさと応援基金事業

決算書のページ		61	部課等名	企画財政部企画課
予算科目			総合計画の体系	
款	2	総務費	施策の大綱	第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	1	総務管理費	施策	施策3 安定的な自治体経営
目	7	企画費	施策の展開	【健全な財政運営】 (1) 財源の確保
予算現額		決算額(本年度)	決算額(前年度)	決算額(比較)
32,847,000円		30,807,513円	22,177,324円	8,630,189円

## 事業概要

### 【事業概要】

ふるさと納税制度を活用し、寄附として受入れ、寄附者へのお礼として富里スイカなどの地元特産品等を贈ることで、ふるさと富里への思いを喚起するきっかけとするとともに、返礼品拡充や納付の利便性を向上させ、市内産業の活性化を図る。

### 【事業規模】

○謝礼農産物等	6,136,888円
○ふるさと納税業務郵便料	90,680円
○ふるさと応援寄附金関係手数料	128,610円
○ふるさと応援寄附金業務支援委託料	2,052,930円
○ふるさと応援寄附金関係システム利用料	1,354,405円
○ふるさと応援基金積立金	21,044,000円

### 【事業成果】

寄附件数は、前年度より478件増の1,286件であった。多くの寄附者に対して、返礼品である富里スイカなどの特産品を贈ることで、ふるさと富里への思いを喚起するきっかけになるとともに、市内産業の活性化が図られた。

## 《財源内訳》

区分	名称等	金額	(参考)補助率
寄附金	ふるさと応援寄附金	19,616,625円	
一般財源		11,190,888円	